

# ひょうご 男女共同参画ニュース



11/29

## ひょうご家庭応援県民大会を開催

国が定める「家族の日」に合わせ、県民一人ひとりが家族・家庭の大切さを見直すきっかけとして、「ひょうご家庭応援県民大会」が兵庫県公館で開催されました。

井戸知事から「週に1回か2回、2週間に1回でもいいので、家族で話し合って『家族の日』を設けてください。みんなで何か共通体験をすることを通して、もう一度家族の大切さを考えてみませんか。」と呼びかけがあり、「第7回家族の日写真コンクール」の表彰式では、知事賞や県議会議長賞などの授与に続いて、入賞作品34点全てをスライドで紹介。募集テーマである「家族の笑顔」があふれる作品に会場内から温かい拍手が送られました。



続いて、上羽慶市さん（神戸親和女子大学客員教授）から、「おやじの値段」というテーマでご講演をいただきました。古今東西の著名人の父親との関わり、父親に対して抱いた思いや感情をご紹介いただくとともに、ご自身の学生時代のエピソードを交えてのお話など、幅広い見地からのご講演に聞き入る参加者の姿が見られました。

次に事例発表として、南中輝代さん（加東市連合婦人会理事）から、「地域の三世代交流」と題し、地域で取り組まれている世代間交流の事例を紹介いただきました。

最後に、野尻武敏さん（こころ豊かな美しい兵庫推進会議会長）が、相手を思いやる「恕（じょ）」の意味とともに、「思いやりの心を家族・家庭から育てていこう。」と呼びかけられ、家族について改めて考える機会となりました。



(問) 県男女家庭課 078-362-3160

11/26

## 「多様な働き方応援シンポジウム」開催

約200名が参加し、仕事と暮らしを両立したいという思いを実現するために何が必要かをともに考え、話し合うシンポジウムを開催。

第1部では、小室淑恵さん（株式会社ワーク・ライフバランス代表取締役社長）が「誰もが輝く働き方を目指して～仕事と暮らしの幸せな関係づくり～」と題して講演。

我が国の働き方について「長時間労働なのに生産性は低い。」「仕事ばかりで疲れ家庭や私生活の時間が短い。」という負の循環にあると指摘。今後は介護など時間制約がある人も多くなることから、「暮らしを充実させると、男性の家事・育児参画のみならず、アイデア創出やスキルアップといった仕事面でも質を高め生産性を上げる相乗効果が期待できる。」として働き方を見直す必要性を訴えました。

第2部では小室さんが会場からの質問に答える



Q&Aセッションを実施。飲食店や営業職での残業時間の削減についての質問に、「個人でなく誰もが対応できる仕組み作りが必要。」などと答えました。

第3部では瀧井智美さん（WLBC関西）をファシリテーターに、参加者同士で意見交換を行うグループワークを実施。企業の人事担当者、お子さん連れの方、在職中の方など様々な立場、幅広い年齢層の方が参加する中、グループごとに「大事にしたいこと」「これからの働き方」をテーマに語り合いました。

参加者からは「立場や年齢が異なる人と話し合えたのがよかった」「早速自分も取り組んでみよう」等の声が聞かれ、シンポジウム終了後も参加者同士が交流を深める様子が見られました。



(問) 県立男女共同参画センター 078-360-8550



12/11

## 第18期男女共同参画アドバイザー養成塾 企画発表会・修了式

地域での男女共同参画推進リーダーを養成する「第18期男女共同参画アドバイザー養成塾」が最終回を迎えました。受講生は約半年間にわたり、男女共同参画の知識やグループ運営での合意形成に必要なファシリテート力、企画力、文章力などを取得してきました。

「企画発表会」では、グループごとに考えたオリジナル企画を発表しました。高齢者向け防災啓発カレンダーを作成する企画では、メンバー各々が「備蓄」「情報」などをテーマに手作りしたカレンダーを披露。高校生向けのライフプランニングを考える講座開催の事業企画では、「男女共同参画人生ゲーム」を作成し、



ゲームを使って楽しみながら経済的自立の必要性や性別役割分担意識の問題を学ぶことを提案しました。

今年度は発表された企画の中から一つを選考し、県立男女共同参画センターで事業として実施することにしており、参加者全員による投票の結果、子育てでイライラを感じている人のための怒りのコントロール術を学ぶ講座・ワークショップ開催の企画が選ばれました。選考された企画の3月実施をめざして、内容をさらにブラッシュアップしていきます。

「修了式」では、同センターの川村所長から修了生25名に修了証が手渡された後、四海県こども局長から「一人ひとりがしっかり自分の生き方を選べる社会づくりの一翼を担っていただきたい。」との激励の言葉がありました。



講座で学んだ知識やスキル、仲間とのつながりを糧に、地域や職場などで男女共同参画社会づくりを推進するリーダーとしての活躍が期待されます。

(問) 県立男女共同参画センター 078-360-8550

## 「井戸はた学校」 第5期修了式

## 女性県職員25名が修了

12/19

## 産休・育休ママの職場復帰応援講座 「働くママのタイムマネジメント」

12月16日、県の女性職員を対象とした「井戸はた学校」の修了式が神戸市内で開催されました。「井戸はた学校」は、女性の更なる活躍が期待される中、これからの県政を担っていきける女性県職員の育成を目的とした集中講座で、5年目を迎える今年度は、県幹部の講話をはじめ、先輩女性管理職による座談会やグループディスカッション、女性が活躍する県内企業を訪問し意見交換を行うなど、様々なカリキュラムに女性県職員25名が意欲的に取り組みました。

修了証を授与した金澤副知事からは「自らの志をしっかりと持ち、決してあきらめず、大事に育ててほしい」と励ましのエールが送られ、修了生たちは、各所属での活躍と更なる飛躍を誓い合いました。



産休・育休中の女性などを対象に、子ども連れで参加できる2回連続講座を開催。1回目は森本紀子さん（キャリアコンサルタント）を講師に迎え、時間管理術について学びました。

はじめに、それぞれがワークシートに1日の過ごし方を書き出し、今の時間の使い方をチェック。講師から「タイムマネジメントとは、人的・物理的な資源をうまく活用して目的を達成すること。自分に合ったやり方を見つけることが大切。」などの助言がありました。

最後に育休復帰した先輩ママの体験談も紹介され、参加者からは、「復帰前の心構えができた。」「長期的な視野で考える必要性がわかった。」といった感想が聞かれました。

次回は1月13日（火）に、「私らしい仕事と子育て」をテーマに開催する予定です。



(問) 県男女家庭課 078-362-3160

(問) 県立男女共同参画センター 078-360-8550



## 県内市町・地域・企業の取り組み

### 男女共同参画推進員地域ブロック事業紹介

#### 丹波

誰もが生き生きと暮らせる地域づくりをテーマに活動しています。自治会の実態を把握するために各自治会を対象にアンケート調査を実施しました。2月1日に篠山市で、同11日に丹波市で「男女共同参画井戸端会議」をそれぞれ開催し、自治会の規約見直しについての提案やグループ討議などを行う予定です。

また、自治会を対象に男女共同参画について考える朗読劇の出前にも取り組んでおり、11月に篠山市味間南自治会で、12月に丹波市柏原町室谷自治会で朗読劇と自治会役員への女性の登用についての話し合いを行いました。

#### 中播磨

今年度は、「地域の安全安心を考えよう～男女共同参画から考えた防災・減災について私たちにできること～」をテーマに事業を実施。11月26日に兵庫県立大学環境人間学部で、講演会「安心、安全な生活のために～災害時に備えた食料装備と災害時の食事～」を行いました。

講師の坂本薫さん（同大学准教授）から、男女共同参画の視点から東日本大震災で見てきた問題点や復興計画に女性の参画が少ないこと、災害時に備

えた食料・家庭用品の備蓄についてのお話がありました。講演会に先立ち県立大学同学部が姫路市の助成を受けて実施した学生による「災害に備える栄養価の高い炊き出し」の試食も行われました。

また、1月31日に姫路市網干市民センターで、海岸部の避難方法と心構えについての講座を開催予定です。



#### 東播磨

12月10日に東播磨生活創造センターにおいて「男女共同参画って何？～誰もが活躍できる社会へ～」をテーマとしたセミナーを開催しました。講師の県立男女共同参画センターの川村所長から、男女共同参画に関する意識調査の結果や、データで見る日本や兵庫県の状況、兵庫県の取り組みなどの話がありました。

また、2月1日にあかし男女共同参画センターで「女性が輝く！」をテーマにしたセミナーを開催します。



(問) 県立男女共同参画センター 078-360-8550

#### 尼崎市 12/7

#### 「防災・減災、復興に女性の力を」 尼崎地域フォーラム

「防災・減災、復興に女性の力を」実行委員会が、尼崎市女性センターにおいて地域フォーラムを開催。

被災者支援に携わってきたパネラーたちとこれまでの活動を振り返り、大震災の教訓がどう活かされたのか検証し、今後の取組について語り合いました。



パネラーからは、審議会や自治会など意思決定の場に女性を増やすこと、女性リーダー養成と活躍のルートづくり、NPO・NGOと行政や地域のキーパーソン同士の“互いに顔が見える関係づくり”が大切といった提言が出されました。

また、これに先立ち同センターでは、東北被災3県の女性たちが災害やその後の生活を撮った写真と「声」の展示『フォトボイス展』と、撮影者を招いたワークショップも催され、あわせて355名が来場しました。



(問) 県立男女共同参画センター 078-360-8550

#### ◆◆ がんばる企業 ◆◆

- 会社名：医療法人社団医仁会譜久山病院（明石市）
- 代表者：院長 譜久山 剛
- 事業内容：医療
- 従業員数：200名

開院40周年、地域に開かれた病院を目指す医療法人社団医仁会譜久山病院は、職員の9割が女性。



一般に医療現場では、夜勤のある看護職などが仕事と家庭の両立に悩み、産後に仕事を離れてしまう女性が多い中、同病院は、出産後の復職率100%の実績を誇ります。

病院のすぐそばには、24時間365日利用できる院内保育園があり、職員が安心して仕事に取り組むことができます。また、長期休暇中は、学童保育も行っており、3年前から保育料の実質無料化にも踏み切りました。

さらに、子育てに合わせた多様な勤務体系も特徴で、本人の希望で、常勤から非常勤、非常勤から常勤へと変更ができます。

同病院は、結婚、出産などでライフスタイルが大きく変化する女性が、どうすればやりがいを持って働き続けられるかを模索し続けています。

(問) 県男女家庭課 078-362-3160



## 参加者募集中の講座・お知らせ

### ★女性創業応援セミナー

#### ～あなたの起業、私たちが応援します～

創業時のファンづくりやアイデアをビジネスにする方法について経験豊富な女性中小企業診断士が皆様の様々な疑問にお答えします。個別相談会も開催します。

#### ◆日時

(姫路) 2月11日(祝・水) 13:00～16:00

(神戸) 2月14日(土) 13:00～16:00

#### ◆会場

(姫路) 姫路商工会議所(姫路市下寺町43)

(神戸) 県立男女共同参画センター

#### ◆内容

(1) 講演①「ファンづくりからはじめよう」

芳田京美 さん(中小企業診断士)

(2) 講演②「ビジネスをカタチにしよう」

中村佳織 さん(中小企業診断士)

(3) 支援機関からのご案内

(4) 個別相談会(無料・事前要予約・先着6名)

◆対象 創業を予定している女性、創業後間もない女性

◆定員 25名(先着順) ◆受講料 無料

◆一時保育 神戸会場のみあり(無料・要事前予約  
・1歳半以上就学前まで)

◆申込方法 所定の申込書に必要事項を記入の上、FAXにて日本政策金融公庫神戸創業支援センター(078-341-4995)まで

### ★ステップアップセミナー★

働く女性を対象にそれぞれの希望や能力を活かして、次のステップに踏み出せるように、仕事に必要なコミュニケーションを学び今後のキャリアプランを考えます。

#### ◆開催日時と内容

【ステップ1】2月10日(火) 13:30～16:00

一歩前に進む“コミュニケーションスキル”

(講師) 小林清美さん

(コミュニケーショントレーナー)

【ステップ2】2月17日(火) 13:30～16:00

仕事をスムーズに進める“人間関係力”アップ

(講師) 山本真奈美さん(ビジネスマナー講師)

【ステップ3】2月24日(火) 13:30～16:00

いきいきと働くための“キャリアプラン”

(講師) 瀧井智美さん(キャリアカウンセラー)

◆会場 県立男女共同参画センターセミナー室

◆対象 県内在住・在勤の働く女性、産休・育休中の女性など

◆定員 15名(先着順) ◆受講料 無料

◆一時保育 無料・要事前予約・1歳半以上就学前まで

◆申込方法 所定の申込書に必要事項を記入の上、FAX・郵送、または電話にて県立男女共同参画センターまで。

※講座の詳細は、下記までお問い合わせください。



### 兵庫県立男女共同参画センター・イーブンの相談窓口



種類	電話番号		実施日時	
女性のためのなやみ相談 (女性カウンセラー)	電話相談(直通)	078-360-8551	月～土曜日	9:30～12:00 13:00～16:30
	面接相談(要予約)	078-360-8554	月～金曜日 土曜日	11:00～18:40 9:20～16:50
法律相談(女性弁護士)	面接相談のみ ※なやみ相談(面接)後に予約		毎月 第2火曜日(原則)	
男性のための相談(男性臨床心理士)	電話相談	078-360-8553	毎月第1・3火曜日	17:00～19:00
不妊専門総合相談(助産師等)	電話相談(直通)	078-360-1388	毎月第1・3土曜日	10:00～16:00
	面接相談(要予約)	078-362-3250	毎月第2土曜日・第4水曜日	14:00～17:00
女性のためのチャレンジ相談 (女性社会保険労務士等)	電話相談・面接相談 (電話・面接とも要予約)	078-360-8554	毎月第1～4木曜日	10:00～13:00
イーブン女性就業相談室 ハローワーク相談窓口	問い合わせ先 (電話相談不可)	078-360-8260	月～金曜日	9:00～17:00
情報相談(情報アドバイザー) (学習や調べものなどのご相談に)	電話相談(直通)	078-360-8557	月～土曜日	9:00～17:00

### ひょうご男女共同参画ニュース

平成27(2015)年1月号(Vol. 46) ※毎月1日発行

【編集・発行】兵庫県立男女共同参画センター・イーブン、兵庫県男女家庭課

【問い合わせ】〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-1-3 神戸クリスタルタワー7階 兵庫県立男女共同参画センター  
TEL:078-360-8550 FAX:078-360-8558

【開館時間】月～金曜日 9:00～19:00/土曜日 9:00～17:00 HP: <http://www.hyogo-even.jp/>

【休館日】日曜日、祝日、国民の休日、年末年始(12/28～1/4)

このニュースは、関係機関・団体や希望者に配信させていただくとともに、男女共同参画推進員がお配りさせていただいています。配信を希望される方は、上記にご連絡ください。